

授業科目

人的資源管理論

担当教員名 柴山 純一	対象学年	3	対象学科	情報
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	

授業の概要

「人的資源管理論」は「経営学」の部分領域の一つである。企業活動の円滑な遂行のためには、企業は従業員を活用し、その能力を十分に発揮させ、企業活動を効率的に推進しなければならない。従業員は、自分の能力を上げ、企業活動の場でこれを発揮し、より多くの所得の獲得を実現したい。従って経営者は、企業活動の安定と発展のための必要条件の一つとして、企業活動と従業員の欲求を適合させ、能力を最大限に活用するよう努めなければならない。「人的資源管理論」は企業活動における人材の活用の実態を明らかにし、効率的な人材活用の方法を学習する。

授業の目的

企業に雇われ働く人々がどのように活用されるのか、人材の獲得、労働条件、人材の活用についての基礎を理解する。

学習目標

企業活動における人材の管理について、次のような項目についての基礎的な理解を理解する。

- 1) 人材の獲得
- 2) 労働条件（労働時間、賃金等）
- 3) 人材の活用
- 4) 労使関係

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	人事管理のとらえ方	講義	柴山 純一
2	戦略・組織と人事管理	講義	柴山 純一
3	社員区分制度と社員格付け制度	講義	柴山 純一
4	採用管理	講義	柴山 純一
5	配置と移動の管理	講義	柴山 純一
6	教育訓練	講義	柴山 純一
7	人事評価	講義	柴山 純一
8	昇進管理	講義	柴山 純一
9	報酬管理	講義	柴山 純一
10	福利厚生と退職給付	講義	柴山 純一
11	労働時間と勤務場所	講義	柴山 純一
12	人材活用とライフワークバランス	講義	柴山 純一
13	雇用調整と退職の管理	講義	柴山 純一
14	パート社員や外部人材の活用	講義	柴山 純一
15	労働組合と労使関係	講義	柴山 純一

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	マネジメント・テキスト 人事管理入門（第2版）	今野浩一郎ほか 他	日本経済新聞社	2009年	3,240円	
	新しい人事労務管理＜（第5版）＞	佐藤博樹ほか 他	有斐閣	2015年	2,160円	

	入門人的資源管理（第2版）	奥林康司ほか	中央経済社	2010年	3,024円	
	人的資源管理論	八代充史	中央経済社	2014年	2,700円	
その他の資料						

評価方法

定期試験 50%

講義時不定期に行う課題、および、学習姿勢 50%

履修上の留意点

私語等、他学生の学習の妨げになる行為は出席として扱わない。

オフィスアワー・連絡先

時間が取ればいつでも可能ですが、あらかじめメール等で連絡をもらえると助かります。

場所；IA507、連絡先；shibayama@nuhw.ac.jp